



# 第1会場●4F 大研修室

■司 会／山下 伸明 鳥取県教育委員会事務局中部教育事務所社会教育係 社会教育主事  
赤田 博夫 山口県生涯学習推進センター事業課 課長

## 1 「わくわくふるさと」体験活動と「ハートフル教室」 10:45～11:10

－西米良生涯学習カレンダーの活動組織力－

甲斐 法長・牧 幸洋（宮崎県西米良村） 西米良村教育委員会 主事

平成6年度以来の継続事業。生涯学習カレンダーを作成して全戸に配付。カレンダーには青少年の体験活動に関するコラムを掲載し、家庭内の意識的あるいは偶発的学習の触発を狙った。具体的な活動はカレンダーのコラムをもとに毎月小・中学生を対象とした「わくわくふるさと」を配付。実践の場として第3土曜日に「ハートフル教室」を開催。プログラムの指導には地元名人の腕を借りた。

## 2 地域集団の“協働”による学校週五日制対応プロジェクト 11:10～11:35

－福岡市長尾公民館を拠点とした地域教育力の創造－

濱崎 朝乃（福岡市） 福岡市長尾公民館 主事

地域ボランティアの協力を得て年間を通した「読み聞かせ」事業、佐賀県厳木町との交流による農業体験「どろんこわんぱくスクール」の田植えと稲刈り。団子作りやレクリエーション、パソコン教室、お天気教室、しめ縄つくりとどんど焼き等々、様々な活動を実施している。地域の協力が得られた時公民館の力は倍増する。

## 3 未来のふるさとを歩く－おのみち100km徒歩の旅 11:35～12:00

－地域とボランティアが支える少年の挑戦－

柿本 和彦（広島県尾道市） 社団法人尾道青年会議所 2003年度理事長  
おのみち100km徒歩の旅実行委員会 実行委員長

尾道青年会議所の主催事業。青少年の健全育成はもとより、市民参加、コミュニティの活性化など複合的な目標を設定した。合併を想定した未来のふるさとを4泊5日で歩き通し、忍耐力、積極性、出会いのときめき、郷土の自然と歴史を体感・体得することが目的。事前準備はボランティアの学生の養成講座、保護者研修。歩き通した子ども達にとっては、困難への挑戦の精神、新しい友との出会い、周りへの感謝の心が収穫である。

## 4 総括討論 12:00～12:30